

女らしく男らしくから、 その人らしく働ける職場へ



～SOGIと公正採用、安心の雇用環境へ前進～

就職困難者等の雇用促進と職業安定を推進するためには、事業主が同和問題をはじめ様々な人権問題に対する正しい理解と認識を深め、就職差別を未然に防ぎ、自ら進んで就職の機会均等の確保を図るとともに、職場への定着にも配慮することが極めて重要です。

この度、企業トップクラスや公正採用選考人権啓発推進員が、なお一層の理解と認識を深めるための研修会を開催いたします。

- 講師 清水展人さん
- 日時 令和5年10月30日（月）
（開会）13時30分～
- 開催方法 会場参加 及び オンライン参加
- 参加対象者 県内の企業トップクラス及び
公正採用選考人権啓発推進員

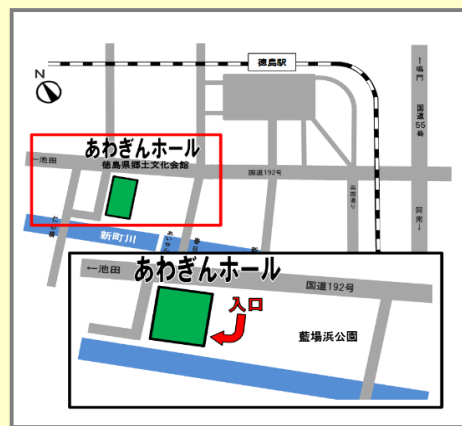


= 会場参加 =

<場 所> あわぎんホール 1階ホール
(徳島県郷土文化会館)
徳島市藍場町2丁目14番地 ☎088(622)8121

<受 付> 13時00分～

※ 会場参加いただいた先着（ダウンロード先着）500名の方に対して、楽天kobo電子書籍で清水さんの著書『子どもも大人もわかっておきたい いちばんやさしいLGBTQ』（電子書籍）を半額でダウンロードできる割引クーポンを配付いたします。十分に座席をご用意しておりますので、会場参加をご検討ください。



= オンライン参加 =

<方 法> ZOOM ウェビナー

<受 付> 13時00分～

オンライン参加は事前登録が必要ですので、開催日までにQRコードから登録をお願いします。
なお、徳島労働局HP(<http://jsite.mhlw.go.jp/tokushima-roudoukyoku/>)でも事前登録ページへのハイパーリンクを掲載しております。

また、オンライン参加の方は、事前に徳島労働局HPから研修資料の印刷をお願いします。

(注意事項)ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※ 会場周辺に駐車場が少ないため、可能な限り公共交通機関の利用をお願いします。
※ オンライン参加の場合、1事業所につき1アドレスの参加に限らせていただきます。



主催/徳島労働局・ハローワーク(公共職業安定所)

お問い合わせ/徳島労働局 職業安定部 職業対策課 ☎088(611)5387

1985年、兵庫県に長女として生まれる。幼い頃から、性別に違和感があるものの、高校時代まで誰にも相談することができず、一人悩みを抱えて過ごす。18歳の時に、性別違和（当時は、性同一性障害）と診断を受ける。21歳の時に、意を決し海外で性別適合手術を受ける。帰国後、裁判所で氏名・性別の戸籍変更を行い、戸籍上男性として生きはじめるも、社会との葛藤は続く。就職活動においては、性別欄の記載が必要であったことから性に関する会話になることもあり、カミングアウトをしても受け入れられず苦難を強いられる。

その後は心の支援を学び、作業療法士免許（精神分野）を取得後、徳島の精神科病院で勤務することとなる。

現在に至るまで10年以上、自身の人生経験や専門知識を生かした講演を行っている。全国各地の学校や企業、行政などの依頼を受け、年間約150回の研修や講演を行うほか、コンサルタントや著者等としても活動を行っている。

また、私生活では、周囲から無理と言われてきた結婚を叶え、不妊治療の末、二児の父親である。

【役職・活動】

- 非営利型一般社団法人 日本LGBT協会 代表理事
- FMびざん「清水ひろとの広がるラジオ」パーソナリティ
- 医療専門学校 非常勤講師
- 性的マイノリティ特設電話相談 専門相談員
- 講師・顧問

【著書】

- 『子どもも大人もわかっておきたい いちばんやさしいLGBTQ』（KADOKAWA/2023）
『今とこれからがわかるはじめてのLGBT入門』（主婦の友社/2022） 他多数

【雑誌】

- 『会社法務A2Z』中小企業に求められる法改正対応/2023
『労務事情』連載「視点」/2023

講師からのメッセージ

現在、性的マイノリティと呼ばれるLGBTの人々は8~10%存在するといわれています。性的マイノリティの人々は多くの場合、目には見えづらく、そもそもカミングアウトすることも義務ではありませんし、職場において理解されるかわからない不安のなか、打ち明けることは困難です。

会社では、身のまわりに性的マイノリティの人々がいることを前提として、公正な採用選考を行うほか、入社後も安心して勤務できる職場環境を整えていただく必要があります。

そのためには、より多くの方がLGBTをはじめとする性の多様性について「知る」ことが重要です。今まで知らなかったことで、相手を苦しませてしまう発言をしてしまっていたかもしれません。

今回、専門的な知識をもとに基礎的な内容をお話するほか、私が当事者としてこれまでの人生で経験したことについても心を開いてお話ししますので、皆様におかれましても向き合っていたければ嬉しく思っております。

本研修会を通じて、すべての人の多様な性が尊重される社会へ向けて、正しい理解が進むことを願っています。